

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	ゴールドパック株式会社					
代表者名	氏名	林 邦広	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	東京都品川区東品川4丁目13-14					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	10 飲料・たばこ・飼料製造業				
主たる事業の概要	飲料製品及び原料用果汁・野菜汁の製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	22,671	21,990	21,016	21,118	20,576
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	42,818	41,533	39,669	39,867	38,822
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	9		9	9	9
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	18				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

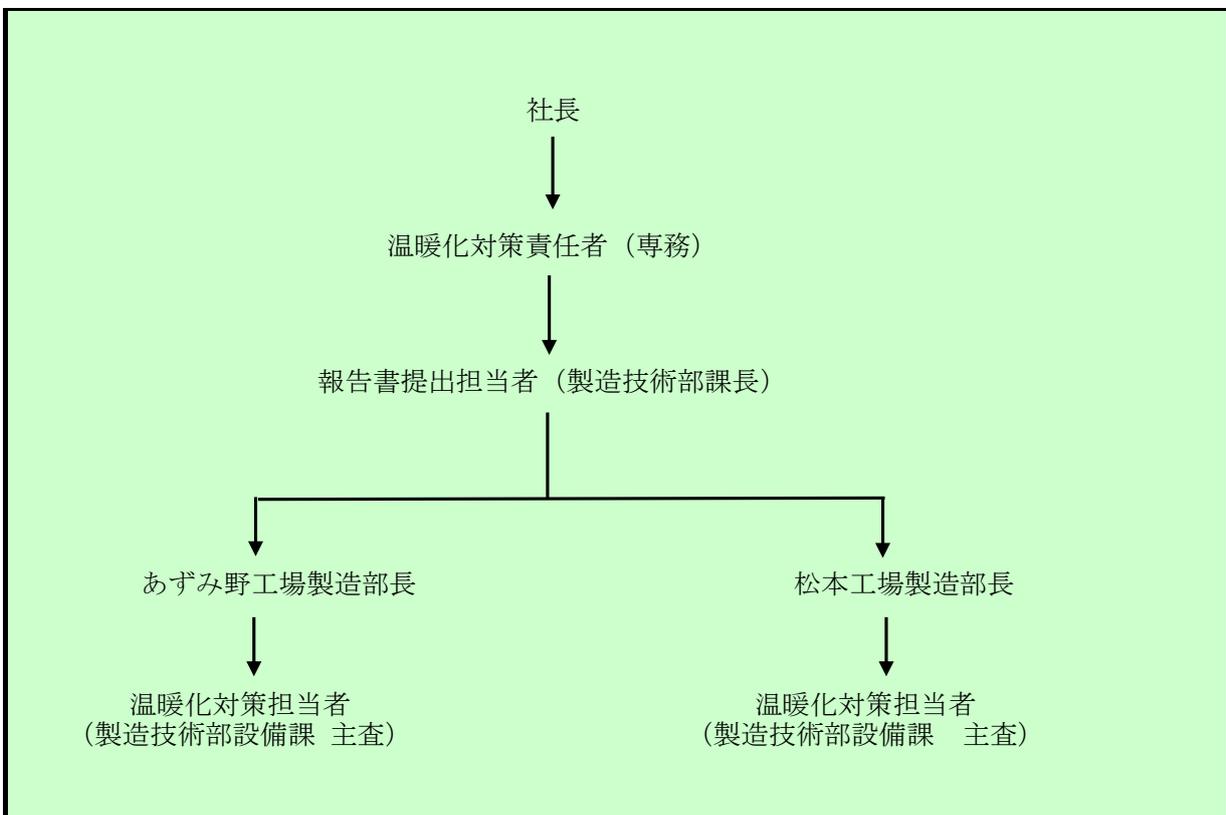
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	あずみ野工場 安曇野市堀金烏川1984-1 9:00～17:00
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	担当：製造技術部あずみ野工場設備課 連絡先電話番号 0263-73-5997 松本工場 松本市双葉12-63 9:00～17:00
<input type="checkbox"/>	その他	担当：製造技術部松本工場設備課 連絡先電話番号 0263-25-3415

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

1. エネルギーを消費する設備を設置するに当たっては、エネルギー消費効率が優れ、かつ効率的な使用が可能となるものを導入する。
2. エネルギー消費設備の運転管理、計測記録、保守点検、新設時の措置について管理標準を設定し、これに基づいた管理を行う。
3. エネルギー消費効率の向上および効率的な使用の観点から、補助金等の支援策を活用し既存設備の更新、改善および付加設備の早期導入に努める。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・工場会議、品質会議 各毎月1回開催

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	42,818	t-CO ₂	生産重量	472.00	単位	千t
2019年度	調整後排出量	42,818	t-CO ₂	基準原単位	90.72	t-CO ₂ /	千t
目標年度	目標排出量	41,533	t-CO ₂	目標原単位	88.00	t-CO ₂ /	千t
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	燃料類及び熱と電気の使用量の割合は大きく変化しないと推定されるため省エネ法に準じて年率1%、3年間で約3%の削減を目標に設定する。						
第一年度	排出量	39,669	t-CO ₂	生産重量	441.40	単位	千t
	削減率	7.35	%	原単位	89.87	t-CO ₂ /	千t
2020年度	調整後排出量	39,669	t-CO ₂	原単位削減率	0.93	%	
	削減率	7.35	%				
排出量等の増減理由	生産重量が前年対比94%と減少のため、原単位は増加、CO2排出量は基準年度より3.3%削減された。松本、あずみ野の両工場ともに排出量は減少しています。						
第二年度	排出量	39,867	t-CO ₂	生産重量	447.66	単位	千t
	削減率	6.89	%	原単位	89.06	t-CO ₂ /	千t
2021年度	調整後排出量	38,449	t-CO ₂	原単位削減率	1.82	%	
	削減率	10.20	%				
排出量等の増減理由	生産重量は基準年度対比95%と減少のため、原単位は増加、使用電力の10%のCO2フリー電気の購入により松本、あずみ野の両工場ともに排出量は減少しています。						
第三年度	排出量	38,822	t-CO ₂	生産重量	453.03	単位	千t
	削減率	9.33	t-CO ₂	原単位	85.69	t-CO ₂ /	千t
2022年度	調整後排出量	37,396	t-CO ₂	原単位削減率	5.54	%	
	削減率	12.66	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	生産重量は基準年度対比96%と減少したが、原単位は減少しています。CO2フリー電気10%の購入、露出蒸気配管保温にボイラ運転効率の改善、生産品目の変化により排出量は減少しています。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	18	t-CO ₂	基準原単位	単位	t-CO ₂ /
2019年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂	原単位	単位	t-CO ₂ /
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂	原単位	単位	t-CO ₂ /
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	原単位	単位	t-CO ₂ /
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	329999	ボイラー、工業炉、蒸気系統、熱交換器等に係るその他の削減対策	2020～ 2022	80	2020	98
2	エネ起	380752	LEDの導入	2021	138	2022	22.8
3	エネ起	360799	ポンプ、ファン、ブロワー、コンプレッサー等に係るその他の削減	2022	64	2022	57.4
4	エネ起	360799	ポンプ、ファン、ブロワー、コンプレッサー等に係るその他の削減	2020	134	2020～ 2021	439
5	エネ起	320404	廃熱回収設備の保全	2022	558		
6	エネ起	320301	熱利用設備に係わる断熱の保全	2021	24	2022	58
7	エネ起	320301	熱利用設備に係わる断熱の保全	2021～ 2022	192	2021	85
8	エネ起	350699	受変電設備及び配電設備に係るその他の削減対策	2020～ 2022	12	2022	5
9	エネ起	320351	蒸気配管系の断熱強化	2021～ 2022	28	2022	18
10	エネ起	330204	冷凍機の効率管理	2020～ 2022	28	2020	26

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	2	42,818	2	39,669	2	39,867	2	38,822
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	2	42,818	2	39,669	2	39,867	2	38,822

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	2	2	2	2
合計	2	2	2	2
自動車総数	9	9	9	9
次世代車導入割合	22.2	22.2	22.2	22.2

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張時の移動は、公共交通機関を利用する
自転車利用促進	一定距離（2km）以下の通勤は自転車、バイク通勤の推奨
来客者の交通対策	該当なし
物流の合理化	空荷を出来る限りなくす輸送形態への努力。JRコンテナの利用

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2003
	名称	ISO14001	
<input checked="" type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している		2022
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄